



トランスポート リスナー

SIP プロキシ サーバ、プレゼンス エンジン、およびプロファイル エージェントのトランスポート リスナーを設定できます。各トランスポート リスナーは、特定のアドレスとポートの組み合わせにバインドされます。TLS プロトコルを選択する場合、TLS コンテキストも選択する必要があります。

トランスポート リスナーの検索

ネットワークにトランスポート リスナーが複数存在する場合があるため、Cisco Unified Presence Server では、具体的な検索条件に基づいて特定のトランスポート リスナーを検索することができます。トランスポート リスナーを特定するには、次の手順を実行します。



(注)

ブラウザ セッションでの作業中、クライアント マシンの cookie により、検索/一覧表示の設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニューに戻る、あるいは、ブラウザを閉じてから新しいブラウザ ウィンドウを開くと、検索の設定を変更するまで、Cisco Unified Presence Server の検索の設定がシステムで維持されます。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Presence Server] > [トランスポートリスナー] の順に選択します。

[トランスポートリスナーの検索と一覧表示 (Find and List Transport Listeners)] ウィンドウが表示されます。2つのドロップダウン リスト ボックスを使用して機能の割り当てを検索します。

ステップ 2 [トランスポートリスナーの検索と一覧表示 (Find and List Transport Listeners)] ウィンドウの最初のドロップダウン リスト ボックスから、次のいずれかの検索条件を選択します。

- 名前
- ポート

[トランスポートリスナーの検索と一覧表示 (Find and List Transport Listeners)] ウィンドウの 2 番目のドロップダウン リスト ボックスから、次のいずれかの検索条件を選択します。

- が次の文字列で始まる
- が次の文字列を含む
- が次の文字列と等しい
- が次の文字列で終わる
- が空である
- が空ではない

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、**[検索]** をクリックします。



ヒント

データベースに登録されているすべてのトランスポート リスナーを検索するには、検索テキストを入力せずに **[検索]** をクリックします。

検出されたトランスポート リスナーのリストが表示されます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件に一致するトランスポート リスナーをクリックします。

選択したトランスポート リスナーがウィンドウに表示されます。

追加情報

P.18-5 の「[関連項目](#)」を参照してください。

トランスポートリスナーの設定

この項では、Cisco Unified Presence Server データベースで、トランスポートリスナーを追加または更新する方法について説明します。

手順

ステップ 1 次のいずれかのタスクを実行します。

トランスポートリスナーを追加するには、[Cisco Unified Presence Server] > [トランスポートリスナー] の順に選択し、[新規追加] をクリックします。

- トランスポートリスナーを更新する場合、P.18-2 の「トランスポートリスナーの検索」の手順に従ってトランスポートリスナーを検索します。

[トランスポートリスナーの設定 (Transport Listener Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 表 18-1 の説明に従って適切な設定を入力します。



(注) トランスポートリスナーに対する変更を有効にするには、SIP プロキシサーバを再起動する必要があります。プロキシサーバを再起動するには、[Cisco Unified Presence Server] > [プロキシサーバ] > [設定] の順にクリックします。詳細については、P.8-1 の「プロキシサーバの設定」を参照してください。

ステップ 3 データを保存するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [保存] アイコンをクリックします (または、ウィンドウの下部に表示される [保存] ボタンをクリックします)。


追加情報

P.18-5 の「関連項目」を参照してください。

トランスポート リスナーの設定値

表 18-1 で、トランスポート リスナーの設定値について説明します。関連する手順については、P.18-5 の「関連項目」を参照してください。

表 18-1 トランスポート リスナーの設定値

フィールド	説明
名前	このパラメータは、トランスポート リスナーの一意の名前を指定します。
ポート	このパラメータは、SIP トランスポートに対して設定されるポート番号を指定します。
プロトコルタイプ (Protocol Type)	このパラメータは、この SIP トランスポートに対するプロトコルタイプ (TCP、UDP、または TLS) を指定します。
サービスタイプ (Service Type)	このパラメータは、トランスポート リスナーのサービス タイプを指定します。 <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Proxy Server • Cisco Presence • Cisco Unified Client Profile Agent
TLS コンテキスト (TLS Context)	このパラメータは、このトランスポート リスナーに関連付けられている TLS コンテキストを指定します。TLS プロトコルタイプを選択した場合に限り、このパラメータが適用されます。
	 <p>(注) 使用可能な TLS コンテキストは、TLS コンテキスト設定のウィンドウで設定できます。</p>

トランスポート リスナーの削除

この項では、トランスポート リスナーの削除方法を説明します。

手順

ステップ 1 P.18-2 の「トランスポート リスナーの検索」の手順に従いトランスポート リスナーを検索します。

ステップ 2 一致するレコードのリストから、削除するトランスポート リスナーを選択します。



(注) トランスポート リスナーに対する変更を有効にするには、SIP プロキシ サーバを再起動する必要があります。プロキシ サーバを再起動するには、[Cisco Unified Presence Server] > [プロキシサーバ] > [設定] の順にクリックします。詳細については、P.8-1 の「プロキシサーバの設定」を参照してください。

ステップ 3 トランスポート リスナーを削除するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [選択項目の削除] アイコンをクリックします (または、ウィンドウの下部に表示される [選択項目の削除] ボタンをクリックします)。

トランスポート リスナーが使用中でない場合は、Cisco Unified Presence Server により、そのトランスポート リスナーが削除されます。トランスポート リスナーが使用中の場合は、メッセージが表示されます。

追加情報

P.18-5 の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- トランスポート リスナーの検索 (P.18-2)
- トランスポート リスナーの設定 (P.18-3)
- トランスポート リスナーの削除 (P.18-5)

